

# 東京江東ロータリークラブ

2022~2023年度 テーマ

イマジン ロータリー

IMAGINE ROTARY

RI 会長 ジェニファー E. ジョーンズ 地区ガバナー 嶋村 文男

楽しもうロータリー

～仲間を増やし みんなで楽しい未来へ～  
クラブ会長 小野 綾子

Vol. **61**

No. **25**

第2865例会  
2023年4月25日号

今日の卓話

地区研修協議会報告

次年度会長

河西会長エレクト

次回例会案内

プログラム委員会

E-mail : koto.re@sweet.ocn.ne.jp

http://www.koto-rotary.jp

例会報告

4/6 訂正出席率 78.26%

4/11 会員数 23 名中 出席 15 名  
出席率 65.21%

本日のゲストのご紹介

【卓話者】 経営者の創造性啓発工房 (株)ワンダーワークス  
代表取締役兼ビジネスデザイナー 田村慎吾 様

【同行者】 金澤ゆい 様



## 会長・幹事報告



6日(木):東京ベイロータリークラブ合同例会【於:ロイヤルパークホテル】に参加いたしました。

7日(金):第5班家庭集會【於:イースト21 東京和食さんかにて】執り行われました。

9日(日):深川野球春季大会に【於:東京夢の島にて】板倉青少年奉仕委員長、次期青少年奉仕委員末次委員が参加、出席されました。

11日(火):定例理事会、被選理理事会が執り行われました。【於:事務局にて】

14日(金):地区研修協議会が【椿山荘東京】にて行われました。  
・鈴木隆雄地区立法案検討委員副委員長・板倉社会奉仕委員・伊藤海資金推進委員・益子ローターアクト委員が参加されました。

4/21(金):カウンセラーオリエンテーションおよび米山奨学生期間始業式に小嶋映治委員が参加されました。【於:ホテルニューオータニ ガーデントワー 宴会場にて】

4/26(水):東3クラブカップに【於:大根カントリークラブ】にて、板倉ゴルフ幹事、伊藤三千男会員、鈴木隆雄会員、堀敬太会員、伊藤海会員、熊川興亮会員、大屋優子会員、大屋優子御夫君が参加されます。

## <委員会報告・その他>

### 4月14(金) 地区研修協議会報告

鈴木隆雄地区立法案検討委員副委員長:他クラブの卓話を周知について

板倉社会奉仕委員:グローバル補助金について

伊藤海資金推進委員:各 RC どうやってお金を集めていくか、その使い方について

益子ローターアクト委員:会員の増強について

次の例会は、令和5年5月9日(火) 通常例会です。

※欠席される方は早めにご連絡ください。

## ニコニコボックス



小野会長:田村様、本日の卓話楽しみにしております。

末次幹事:田村さん、卓話楽しみにしています。

大澤栄一ガバナー補佐:東京 RC のメイクアップ勉強になりました。次回は第5回です。どこに行くか考えましょう!

河西会長エレクト:本日も宜しくお願いします。

伊藤(海) 幹事エレクト:田村さん、卓話楽しみにしております。

菅澤君:今月も、よろしくお祈りします。

大澤(秀)君:本日も宜しくお願いします。

伊藤(三)君:今日は、田村さんの卓話を楽しみに参りました。

鈴木君:4月になりました。活発に行動しましょう。

大島君:合同例会宜しくお願いします。

小嶋君:田村慎吾先生、本日卓話楽しみにしております。

板倉君:本日も宜しくお願いします。

益子君:本日の卓話、田村様宜しくお願いいたします。

大木君:東京ベイ様の合同例会よろしくお祈りします。

堀君:今日もよろしくお祈りいたします。

熊川君:本日もよろしくお祈りいたします。

古賀君:私は、つかれていません。

合計 59,000 円

累計 1,492,000 円



2023年4月のロータリーレポート【1ドル133円】

事務局は午前10時から午後16時まで、囲碁や将棋・談話室として利用できます。掲示板も活用してください

●例会場/東京都江東区東陽 6-3-3 ホテルイースト21 東京内 TEL: 03(5683)5683 ●例会日/毎週火曜日12時30分~13時30分  
●事務局/東京都江東区東陽 6-3-3 ホテルイースト21 東京内 TEL: 03(5632)3777 FAX: 03(5632)3737

## 二宮金次郎を今に生かす

株式会社ワンダーワークス 田村慎吾



・徳のある人間性：金次郎は稀代の地方復興事業者である。父利右衛門の誠実さ、母よしのやさしさを遺伝子とする真面目さと思慮深さ、そしてアイデアに富んだ少年だった。今様に言えば農耕業界のイノベーターである。というより「農は万業の大本なり」と語り、全ての職業の大本と断じている。少年時代から、報徳経営の基本である、“積小為大”（スタートアップ）/捨て苗から一俵の米を収穫。“湯の譲奪”（ギブアンドテイク）/菜種の栽培から、種半分を譲り、半分を油に変える。”推譲”（リベニューシェア）/土手を修復する大人たちに、草鞋を編んで労働をシェアするなど、信用ある人間関係づくりに長じていた。

・メンター：家老服部家の赤字解消、金次郎枘の発明などを通し、藩主大久保忠真から信頼を得ることで、不転の貢献を志し、都合 600 余村の復興までなし遂げた。西郷隆盛が島津齊彬に全霊を捧げたことを彷彿とする。地位に関係なく、身を清くし、師と仰ぐ人がいることが名を残す人の特徴である。

・経営資源：「人と土」である。復興の原動力は村民の一致団結にあり。心が一つに馴染むまで長くて3年も着手を延期させた。叱咤激励と恩賞、そして差別のない自由討論“芋こじ会議”を適宜催した。常に土を見つめ、荒地の扱い、肥沃地の活用、冷害の兆しを読むなど、機を見てすぐに対処した。身分を超えて領主にも談判し、“温泉の喩え”の様に善政を促した。沸かし湯は、その都度沸かさなくてはならないが温泉は自然と人が集まると、領民に対する至誠の経営を論じた。

・仁徳金融：無担保低金利の“五常講”は信用金庫の原点、グラミン銀行と同思想である。借りた者が教育される女中への“三本の薪”、名主への“借金なき返済”は今後の金融業の鑑になる。

・経営の方程式：いたずらに融資を求めず、己の“分度”にあった元手で、小さく利を積み、拡大する“積小為大”である。利益は“推譲金”、“自譲”（己の余剰金）と“他譲”

（地域への布施金）を金額の大小を問わず、全村民が必ずやることで、節儉も身に付き、村が持続的に繁栄する基盤を植え続けた。

・600 余村復興の秘訣：他村のモデルになる貧村を選び、他村に模倣させることで復興を拡大させた。その条件は、モデルになる貧村の名主たちに誠意と勤勉の心があること。陣頭指揮するリーダーがいることだった。現代の事業拡大、地域復興の参考になる。

・二輪駆動経営：報徳経営の原則は“恩徳”（お陰様）と“報徳”（恩返し）、及び“自譲”と“他譲”の二輪駆動である。現代における異口同音経営は元祖ソニーと考えている。創業者の井深大は、父を早く亡くすも母の愛情と、父の技術者魂を受け継ぎ、差別しない透明眼で世の中を俯瞰し、積小為大で成長させた。メンターは最初の就職先 PCL の植村泰三で、自由闊達経営を学んだ。経営資源は「人と自由環境」である。金次郎が良民を育てたのに対し、井深はイノベーターを育てた。社会課題解決として「新生活の創造」に軸先を定め、職場は、社員が入社を楽しみとする「創造の理想郷」を目指した。その要諦は「創造を妨げるいかなる壁も壊す」点と、「過去を問わない新生活創造（未来志向）」、そして「相手とは心の同居の姿勢の対人関係」であった。熟成され肥沃な創造の現場（畑）からは自発的な発明が列を成した。

参考書籍：「二宮金次郎の一生」水戸岡道夫：元銀行副頭取の水戸岡は、史実を守り、正確な数字分析と子供から大人まで読みやすい書にし、報徳学園では全員に配布している。「二宮尊徳と創造経営」田村新吾：村民は無学である。彼らには村で見かける風物を喩えに諭した夜話を 50 選び、その類例としてソニーの逸話を描いた。

### 私の趣味・家族・仲間たち

#### ・益子純子会員・



#### ・家族と剣道

主人と二人暮らしです。息子が一人。息子家族も同県在住です。

孫 2 人。今年 10 歳になる男の子は昨年剣道を始めています。3 歳になる女の子も基本組に今年入りました。心身共に遅く『真心』であってほしいです。

私が上段審査に受かったときに打木城太郎先生から頂いた大切な宝物です。